



## 2023年12月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (非連結)

2023年11月10日

上場会社名 大和重工株式会社

コード番号 5610

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 宏典

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 企画管理本部長 (氏名) 大津 雅明

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

URL <https://www.daiwaink.co.jp>

TEL (082) 814-2101

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の業績 (2023年1月1日～2023年9月30日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	3,135	13.1	△5	—	79	4,140.1	59	—
2022年12月期第3四半期	2,771	33.1	△79	—	1	—	△8	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年12月期第3四半期	45	52	—	—
2022年12月期第3四半期	△6	28	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
2023年12月期第3四半期	6,549		2,873		43.9		2,182	53
2022年12月期	5,971		2,496		41.8		1,896	41

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 2,873百万円 2022年12月期 2,496百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 当社は、定款において中間配当及び期末配当の配当基準日を定めておりますが、現時点では期末配当の当該基準日における配当予想額は未定であります。

3. 2023年12月期の業績予想 (2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	4,400	13.8	10	—	140	121.9	90	27.2	68	36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期 3 Q	1,358,000株	2022年12月期	1,358,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期 3 Q	41,494株	2022年12月期	41,494株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期 3 Q	1,316,506株	2022年12月期 3 Q	1,316,506株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についての注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は【添付資料】P. 2「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6
(会計方針の変更) .....	6
(会計上の見積りの変更) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが5類感染症に引き下げられ、個人消費に持ち直しの動きが見られるなど緩やかな回復基調が続きました。一方で、ロシア・ウクライナ情勢の長期化に伴う原材料・エネルギー価格の高騰、中国経済の減速、深刻な人手不足など景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社は利益の確保のため、生産性の向上や経費の削減に取り組むとともに受注・売上の拡大に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は31億35百万円（前年同期比13.1%増）、営業損失は5百万円（前年同期は営業損失79百万円）、経常利益は79百万円（前年同期は経常利益1百万円）、四半期純利益は59百万円（前年同期は四半期純損失8百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### 〈産業機械関連〉

日本工作機械工業会による工作機械主要統計では2023年1月から9月までの工作機械の受注累計額は1兆1,314億79百万円と、前年同期に比べ15.8%の減少となっております。

このような中、大型铸件を得意とする当社の工作機械铸件部品の同期間における受注高は前年同期比15.9%増の11億30百万円となりました。

ディーゼルエンジン部品の分野は、受注高は前年同期比43.4%増の3億84百万円となりました。

産業機械部品の分野は、活発な設備投資が継続しており、受注高は前年同期比364.4%増の1億32百万円となりました。

この結果、当セグメントの受注高は20億46百万円（前年同期比28.5%増）、売上高は17億94百万円（前年同期比27.7%増）となりました。

#### 〈住宅機器関連〉

新型コロナウイルス感染症対策に係る入国制限及び各種行動制限の緩和以降、外国人観光客の増加によるインバウンド需要の回復と社会経済活動の正常化による個人消費の持ち直しにより、景況感の改善傾向は続いております。

このような中、住宅機器関連の分野は、宿泊施設向けの営業を強化し、「铸件ホーロー浴槽」や「やまと風呂」の拡販に努めてまいりました。

この結果、当セグメントの売上高は13億41百万円（前年同期比1.8%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債、純資産の状況

##### (資産)

当第3四半期会計期間末の資産合計は、65億49百万円となり、前事業年度末に比べ5億78百万円増加いたしました。この主な要因は、投資その他の資産の内、投資有価証券が4億43百万円増加したこと等によるものであります。

##### (負債)

負債合計は、36億76百万円となり、前事業年度末に比べ2億1百万円増加いたしました。この主な要因は、固定負債の内、繰延税金負債が1億15百万円増加したこと等によるものであります。

##### (純資産)

純資産合計は、28億73百万円となり、前事業年度末に比べ3億76百万円増加いたしました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金が3億16百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、自己資本比率は43.9%となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の業績予想につきましては、2023年8月10日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,147,218	1,189,687
受取手形及び売掛金	1,212,706	1,167,802
電子記録債権	131,839	188,227
商品及び製品	586,922	663,510
仕掛品	78,156	110,643
原材料及び貯蔵品	282,662	309,357
前払費用	2,223	1,805
未収入金	17	30
その他	1,067	1,579
流動資産合計	3,442,814	3,632,643
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	438,523	420,763
機械及び装置（純額）	164,961	128,185
土地	341,282	341,282
その他（純額）	73,453	75,990
有形固定資産合計	1,018,220	966,221
無形固定資産	3,556	2,517
投資その他の資産		
投資有価証券	1,275,605	1,718,893
投資不動産（純額）	154,869	150,548
その他	81,500	84,020
貸倒引当金	△5,150	△5,150
投資その他の資産合計	1,506,825	1,948,312
固定資産合計	2,528,603	2,917,051
資産合計	5,971,418	6,549,695

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年12月31日)	当第3四半期会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	725,287	818,645
短期借入金	1,700,000	1,640,000
未払法人税等	19,269	18,495
賞与引当金	14,000	49,915
その他	225,340	215,388
流動負債合計	2,683,897	2,742,445
固定負債		
繰延税金負債	108,491	223,995
退職給付引当金	536,613	560,418
役員退職慰労引当金	67,412	71,275
資産除去債務	19,087	18,957
長期預り敷金	59,285	59,285
固定負債合計	790,890	933,931
負債合計	3,474,787	3,676,376
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	651,000	651,000
資本剰余金	154,373	154,373
利益剰余金	1,368,390	1,428,314
自己株式	△34,746	△34,746
株主資本合計	2,139,018	2,198,941
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	357,611	674,377
評価・換算差額等合計	357,611	674,377
純資産合計	2,496,630	2,873,319
負債純資産合計	5,971,418	6,549,695

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
売上高	2,771,920	3,135,837
売上原価	2,339,128	2,579,842
売上総利益	432,792	555,994
販売費及び一般管理費	512,258	561,558
営業損失(△)	△79,466	△5,564
営業外収益		
受取利息	6	6
受取配当金	20,302	25,389
受取地代家賃	85,690	84,211
その他	2,525	4,057
営業外収益合計	108,524	113,664
営業外費用		
支払利息	9,573	9,844
不動産賃貸関係費	16,797	17,828
その他	812	929
営業外費用合計	27,183	28,602
経常利益	1,874	79,497
特別利益		
災害による保険金収入	210	—
固定資産処分益	—	4,172
特別利益合計	210	4,172
特別損失		
災害による損失	218	—
固定資産処分損	—	5,920
特別損失合計	218	5,920
税引前四半期純利益	1,867	77,748
法人税、住民税及び事業税	10,138	24,512
法人税等調整額	—	△6,687
法人税等合計	10,138	17,825
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,270	59,923

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。